

# MID-NETを用いた医薬品等の安全対策のための 医療情報データベースの利用拡大・ データ標準化の普及に関するシンポジウム

医療情報データベース基盤事業（MID-NET事業）では、厚生労働省、医薬品医療機器総合機構（PMDA）、10拠点の協力病院グループが協働し、医療情報を利活用する仕組みの構築・整備を進め、平成30年度にはMID-NETの本格稼働を開始しました。

本シンポジウムは、平成30年度AMED事業「医薬品等の安全対策のための医療情報データベースの利用拡大に向けた基盤整備に関する研究」（代表：康東天）、「MID-NETを用いた医薬品等のベネフィット・リスク評価のためのデータ標準化の普及に関する研究」（代表：中島直樹）の2課題合同シンポジウムとして、MID-NET稼働状況、データ品質管理、医薬品等の安全対策、データ利活用拡大のためのDB連携等、成果報告と情報共有を行います。MID-NET協力病院グループや、他の臨床研究データベース事業に参加、または興味のある医療機関、製薬企業等を含む研究者の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

日時	平成31年3月15日（金） 13：30～17：00
場所	フクラシア東京ステーション5H会議室千代田区大手町朝日生命大手町ビル5F
参加費	無料
主催	AMED中島班、AMED康班
対象	MID-NET協力医療機関（薬剤、検査、医療情報・解析部門）、他医療機関、システムベンダー、製薬企業、他研究者の皆様
プログラム （敬称略）	<p><b>13:30～13:40 座長挨拶</b> 九州大学病院 検査部 康東天 九州大学病院 メディカル・インフォメーションセンター 中島直樹</p> <p><b>13:40～14:10 MID-NET 厚労省の立場から（仮）</b> 厚生労働省 医薬・生活衛生局 医薬安全対策課 岩瀬怜</p> <p><b>14:10～14:40 MID-NET PMDAの立場から（仮）</b> 医薬品医療機器総合機構（PMDA） 宇山佳明</p> <p><b>14:40～14:50</b> -休憩-</p> <p><b>14:50～15:20 データ品質管理と人材育成</b> 九州大学病院 メディカル・インフォメーションセンター 中島直樹</p> <p><b>15:20～15:50 JLAC統一的管理とガバナンスセンター運用</b> 九州大学病院 検査部 康東天</p> <p><b>15:50～16:20 他データベースとの連携</b> 久留米大学医学部 医療情報学寄附講座 藤井進</p> <p><b>16:20～17:00 質疑応答</b></p>

## ■参加お申込み

メール本文に（1）所属、（2）お名前、（3）メールアドレス、（4）電話番号 を記載して、MAIL: [cos3-symp@med.kyushu-u.ac.jp](mailto:cos3-symp@med.kyushu-u.ac.jp) までご送信願います。

当日のご参加も可能です。当日、直接会場にお越しください。

【お問い合わせ】九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター 伊藤  
MAIL: [cos3-symp@med.kyushu-u.ac.jp](mailto:cos3-symp@med.kyushu-u.ac.jp) TEL:092-642-5881